

中小企業、小規模事業者などを多方面で支援

まちの活気を支える富田林商工会

問商工観光課（内線481）



富田林商工会【☎(25)1101】
〒584-0012 粟ヶ池町2969の5

富田林市市民会館
富田林商工会館

富田林市市民会館
富田林商工会館

本市では、さまざまな商工業者や団体が活動し、地域産業を盛り上げています。ここでは、商工会法に基づいた公的機関として、地域の商工業を支えている富田林商工会の活動について、会長の村元 保男さんにお話を伺いました。



商工会とは、どういった組織ですか？

富田林商工会は、商工会法に基づき経済産業大臣の認可を受けて設立された特別認可法人で、地域の商工業者の経営改善に関する相談や指導のほか、地域経済の振興や豊かな地域づくりのために、幅広い

い活動を行っています。

会員数は、令和4年7月31日現在1976社で、富田林市、河南町、太子町、千早赤阪村の1市2町1村の複数の市町村にまたがって管轄地域を持つ全国的にも珍しい商工会です。

主な業務は、経営指導員が行う、税務、労務、金融などの経営サポートと、商工業の振興や地域課題に対する研究調査などを中心に、地域事業者のニーズにあった支援を行っています。

コロナ禍^かの現在、力をいれている取り組みは何ですか？

まずは、長期化するコロナ禍の影響を受けている中小企業、小規模事業者の皆さまの経営相談の窓口を設置し、課題解決に向けたワンストップサービスに重点を置いています。

資金繰りなどの金融に関する支援や国、府、市町村などの補助金など事業者の皆さまのニーズに対応できるように、支援の強化に努め、一刻も早い

コロナ禍からの回復、事業の継続や再構築につなげることができるようさまざまなメニューで経営支援に取り組んでいきたいと考えています。

また、国の認定を受けた経営発達支援計画に基づき、地域事業者の持続的な発展、創業者の支援や新たな魅力の創出、競争力の強化、観光事業の推進など地域事業者の皆さまの経営力の向上に努めています。

商工会は、地域における取り組みを進め、事業者の皆さまが抱えるさまざまな課題に対して支援を行うことにより、地域での役割を果たしていきたいと考えています。



▲気軽に、誰でも相談することができます。

商工会の強みや魅力を教えていただく

商工会にはさまざまな業種の事業者などの皆さまが加入しています。全国では約78万人の事業者などが加入しており、全国規模のネットワークを有しています。



また、国や大阪府をはじめ地域の行政と連携を図りながら、必要な情報をリアルタイムで収集、発信することで迅速な支援につなげられるよう活動しています。

商工会には、若手経営者などで構成している青年部や女性経営者などで活動している女性部があり、各種セミナーや展示会の出展、研修会などさまざまな活動を行うことにより、地域の振興発展に取り組んでいます。

また、観光交流施設きらめきファクトリーの指定管理者（市観光協会と共同）として、地域の魅力発信や観光振興事業などにも取り組み、地域との連携を図っています。

これからの商工会について教えていただく

富田林商工会は、今年8月に設立60周年を迎えました。これからも、地域事業者のニーズに沿った情報を迅速に収集、発信することで、地域経済の振興、発展に努めます。

また、デジタル推進や経理や労務管理など実践的な知識・技法が学べるセミナーなどの情報を地域事業者の皆さまに発信していきたいと考えています。そして、市民の皆さんにも富田林商工会を知ってもらいたいと思っています。

「富田林ブランド」の認定

富田林市の知名度向上とブランド力の確立のため、「富田林ブランド」の認定を行っています。

ブランド認定委員会では、市内で生産、製造された農作物や食品、加工品を独自の基準により「富田林ブランド」として認定しています。

認定した製品の情報発信を富田林ブランドのホームページや各種イベントなどで行い、広く販売促進活動しています。



富田林まるごとバル「とんバル2022」

地域の魅力あるお店の自慢のメニューをバルチケットと交換してお店巡りを楽しみませんか。

📅10月29日(土)～11月6日(日)

📍市内参加店

バルチケット購入方法

◇前売り券=3000円、10月22日(土)～28日(金)、各参加店舗、富田林商工会、きらめきファクトリー、エコール・ロゼ1階インフォメーションで販売



◇当日券=3600円、各参加店舗で販売

※その他特典など詳しくは、ホームページ[<https://tonbar.tonshow.or.jp/>]をご覧ください。

📍とんバル実行委員会 ☎(25)1101 (土・日曜日を除く午前9時～午後5時15分)、きらめきファクトリー (午前10時～午後8時)

商工業の発展について

「地域経済を活性化し、活力のあるまちとして発展していくために」



商工会会長を30年勤められ、今年会長を退任された商工会顧問の金谷一彦さんが、8月1日に、市役所で講演されました。

富田林商工会会長として、30年にわたり、皆様方のご指導とご協力により務めさせていただきましたこと、心より感謝申し上げます。

今後の小規模事業者の経営は、非常に厳しいものとなりますが、2025年には大阪で2度目となる万博が開催され、我々商工業者には、明るいニュースとなります。このチャンスを見逃さず行政が用意されている

政策（金融、税務経営指導など）を大いに活用し、経営努力しなければなりません。

特にこれからは、若い人や女性の活躍が期待される時代です。富田林商工会には、青年部・女性部という内部組織があります。私が商工会へ入って一番良かったことは、これからの政策を実際に自分の事業に活用し、店舗展開できたことです。

失敗もし、閉店した店舗もたくさんありました。でも若い時にはその失敗も取り戻せます。行政にお願いしたいことは、若い人たちが悩んだ時には、大きな窓口を開き、専門的知識を持つ人々を多数用意して、その解決に向け、力を貸してほしいと思います。

今後の商工業の発展は、若い人たちにかかっています。良好な仲間をたくさんつくり、仕事だけでなく、楽しいことも多く経験し、地域の発展のため、また自身の企業の発展のため、頑張ってください。